

# 公共交通マップと都市に関する研究Ⅱ

—特に各市の公式ウェブサイトにおける交通関連情報のあり方について—

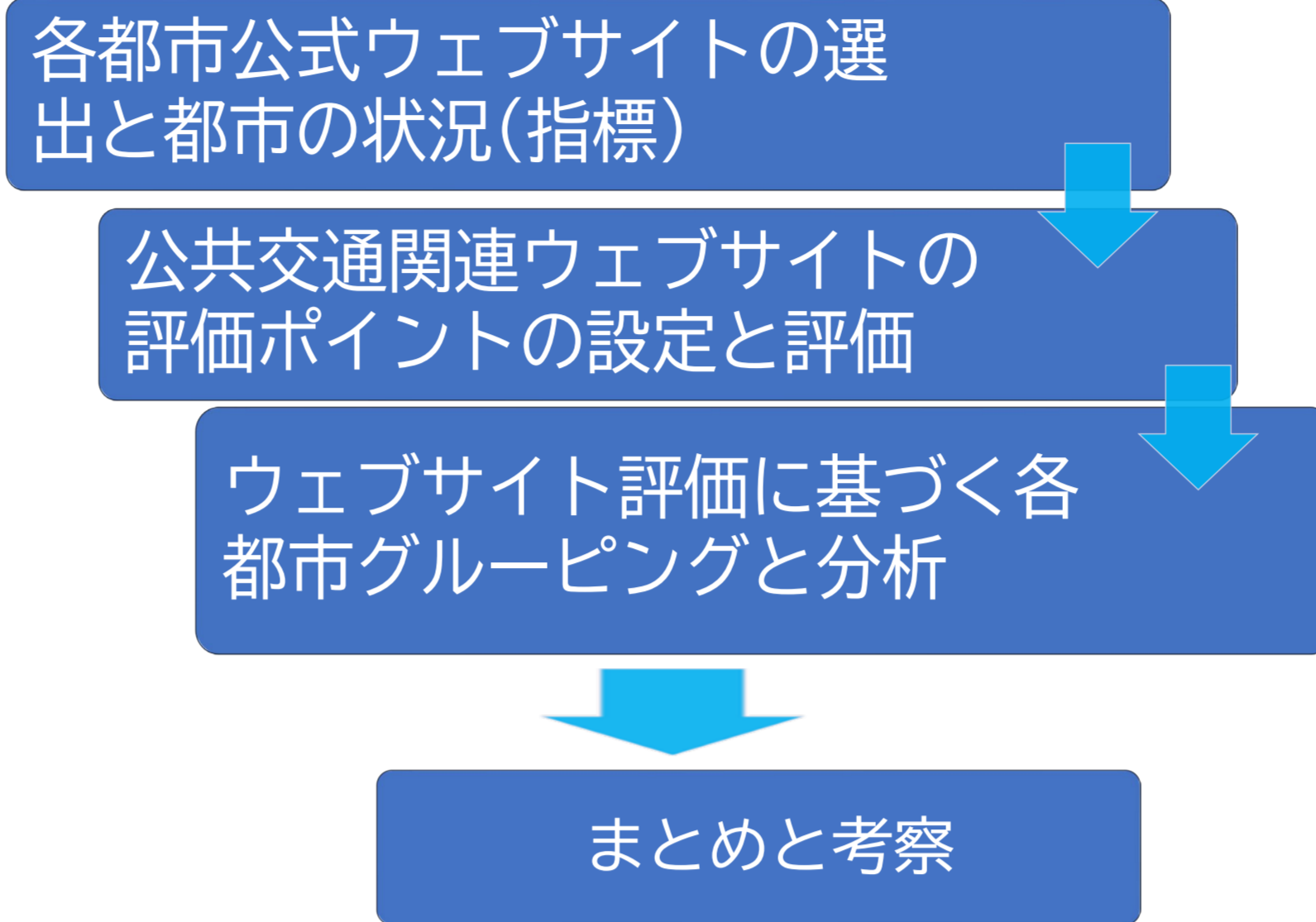
岩崎 裕直 (株)ケー・シー・エス コンサルティング事業部 技術顧問【東北支社駐在】

## 1. 目的と研究フロー

### 目的

- 2022年の研究から公共交通マップの各市ウェブサイト掲載内容等の分析から、多くの都市でウェブサイトを経軸とした検索手法を採用していることが判明した。
- 2025年問題を控え、国内の高齢者の多くが、携帯電話からスマートフォンに持替えており、各市のウェブサイトは重要となっている。
- 都市(特に多数を占める「市」を対象)におけるウェブサイトについて 公共交通情報に関連して評価すると共に分析し、その現状や課題等を明らかにする。

### 研究フロー

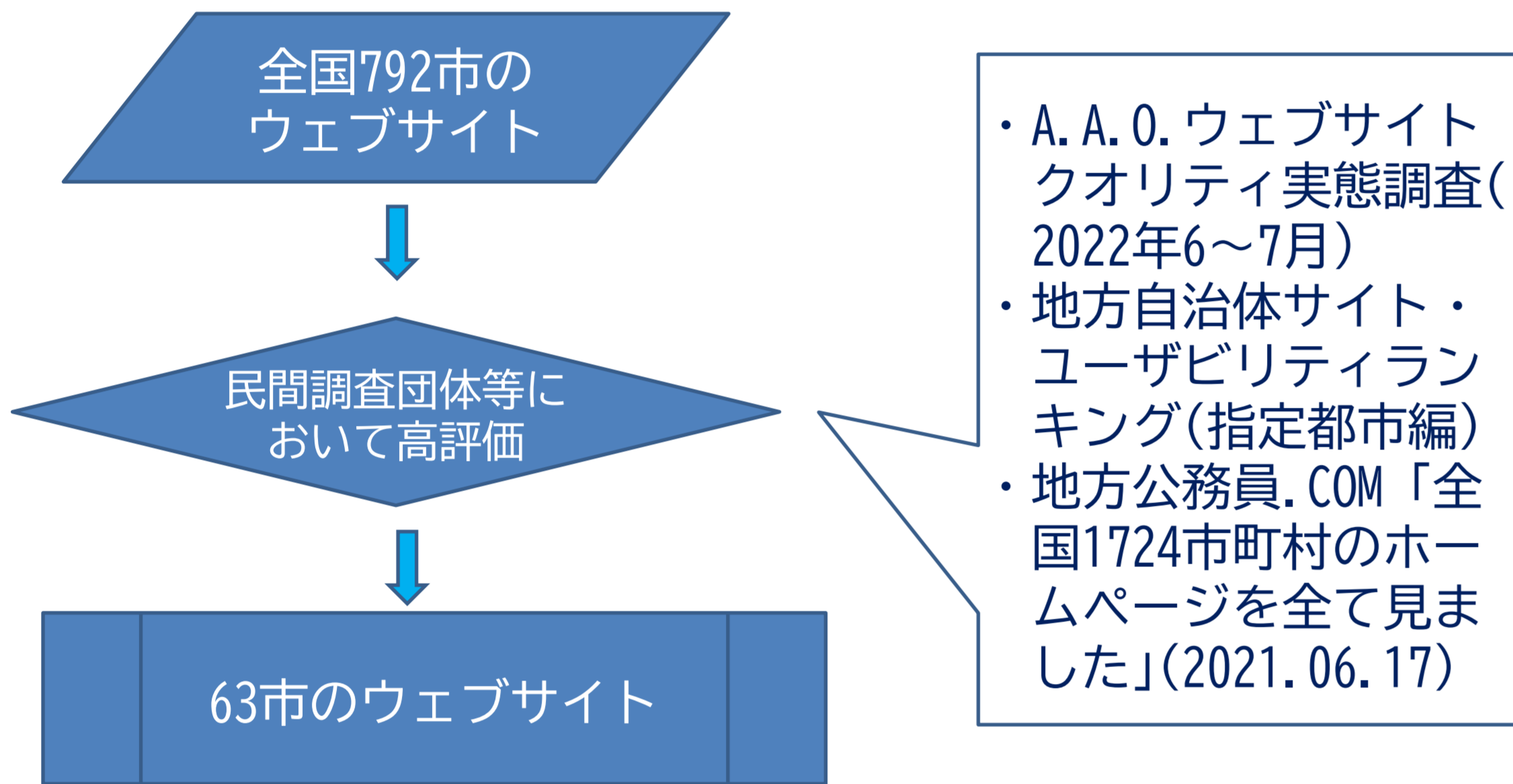


## 63市都市指標

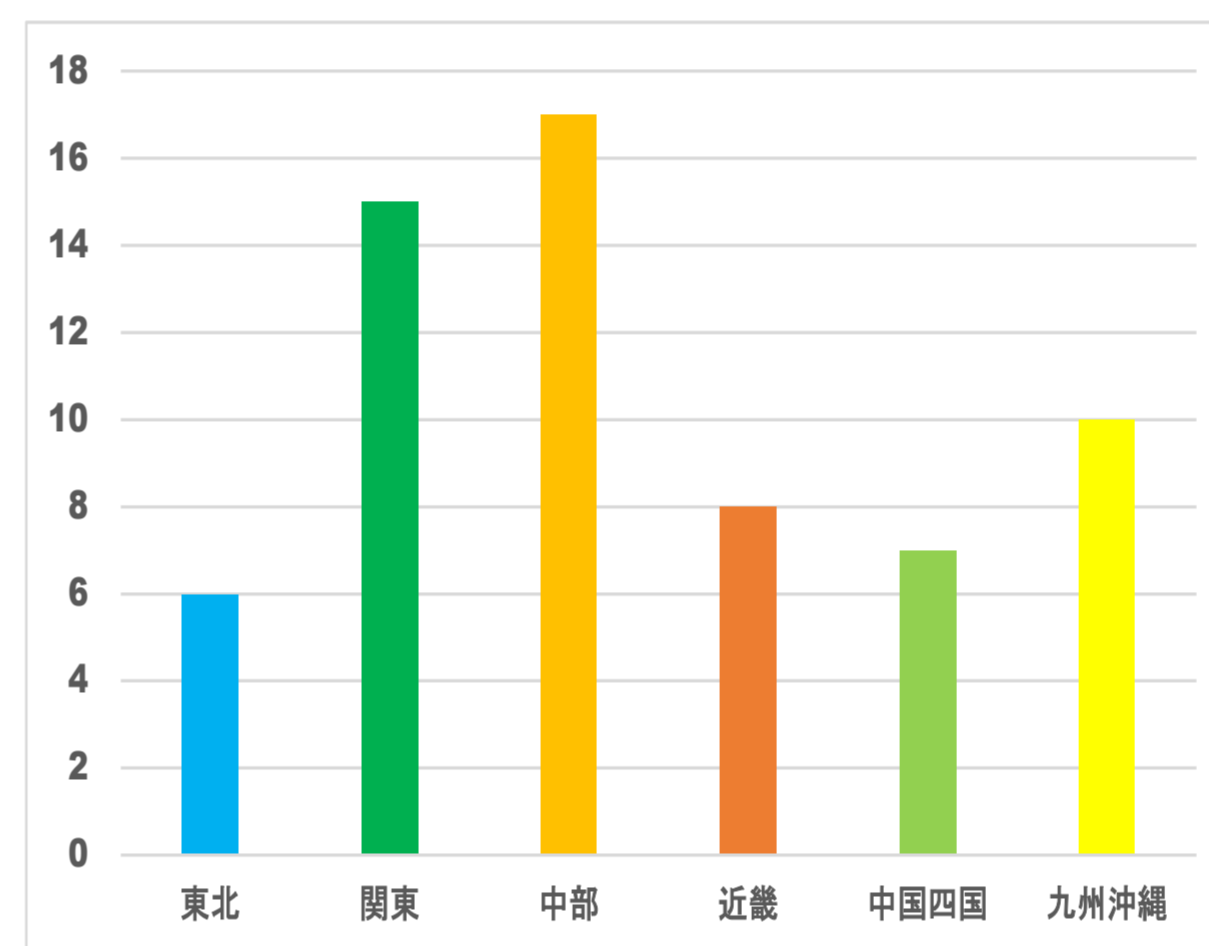
地方	No.	都市名	人口(千人)	面積(km <sup>2</sup> )	高齢比率(%)	財政力指数	
東北	1	横手市	87	692.8	39.1	0.33	
	2	北上市	93	437.6	27.4	0.76	
	3	気仙沼市	61	332.4	38.6	0.46	
	4	石巻市	141	554.6	33.6	0.54	
	5	長井市	26	214.7	35.7	0.45	
	6	郡山市	321	757.2	26.9	0.85	
	7	槻木市	108	274.5	36.2	0.58	
	8	神栖市	96	146.9	23.4	1.41	
	9	ひたちなか市	158	99.9	26.1	0.97	
	10	さくら市	44	125.6	26.4	0.75	
関東	11	川口市	607	62.0	23.5	0.96	
	12	戸田市	141	18.2	17.0	1.25	
	13	千葉市	973	271.8	26.0	0.93	
	14	我孫子市	132	43.2	31.1	0.81	
	15	鎌ヶ谷市	110	21.1	29.4	0.78	
	16	杉並区	574	34.1	21.1	0.62	
	17	小平市	196	20.5	23.3	0.97	
	18	横浜市	3,778	437.7	24.6	0.97	
	19	海老名市	136	26.6	25.1	1.06	
	20	相模原市	719	328.7	26.1	0.88	
	21	小田原市	189	113.8	30.5	0.96	
	中部	22	松本市	238	978.5	27.9	0.74
23		塩尻市	67	290.0	28.6	0.64	
24		山梨市	34	289.8	34.3	0.42	
25		浜松市	800	1,558.1	28.2	0.87	
26		小松市	108	371.1	28.9	0.71	
27		白山市	113	754.9	28.1	0.69	
28		大野市	32	872.4	37.5	0.42	
29		五泉市	49	351.9	36.0	0.43	
30		永見市	46	230.6	39.6	0.48	
31		羽咋市	21	81.9	40.4	0.43	
32		岐阜市	407	203.6	29.6	0.87	
33		瑞浪市	37	174.9	31.6	0.64	
34		本巣市	34	374.7	30.6	0.58	
35		一宮市	384	113.8	27.6	0.83	
近畿	36	豊田市	422	918.3	23.3	1.39	
	37	大府市	93	33.7	21.7	1.14	
	38	半田市	119	47.4	24.5	0.98	
	39	津市	136	67.8	21.6	0.97	
	40	湖南市	55	70.4	24.7	0.79	
	41	亀岡市	88	224.8	30.5	0.60	
	42	大阪市	2,740	225.2	25.7	0.94	
	43	寝屋川市	230	24.7	30.5	0.66	
	44	香芝市	79	24.3	23.9	0.70	
	45	御坊市	23	43.9	31.6	0.53	
中国四国	46	養父市	23	422.9	39.6	0.24	
	47	大田市	34	435.7	40.4	0.29	
	48	赤松市	44	209.4	33.9	0.46	
	49	尾道市	134	285.1	36.5	0.56	
	50	周南市	141	656.3	33.7	0.80	
	51	三豊市	64	222.7	36.6	0.45	
	52	四万十市	33	632.3	37.1	0.35	
	53	西予市	37	514.3	44.1	0.25	
	九州沖縄	54	鳥栖市	74	71.7	24.4	0.96
		55	香椎市	26	139.4	38.7	0.22
56		荒尾市	52	57.4	36.0	0.49	
57		嘉麻市	37	135.1	40.5	0.28	
58		五島市	36	420.1	40.8	0.24	
59		大分市	478	502.4	27.6	0.90	
60		中津市	84	491.5	30.4	0.51	
61		宮崎市	402	643.7	28.3	0.70	
62		枕崎市	20	74.8	41.0	0.42	
63		南城市	45	49.9	25.9	0.37	

## 2. 都市ウェブサイト選出と都市の状況

### 対象都市選定フロー



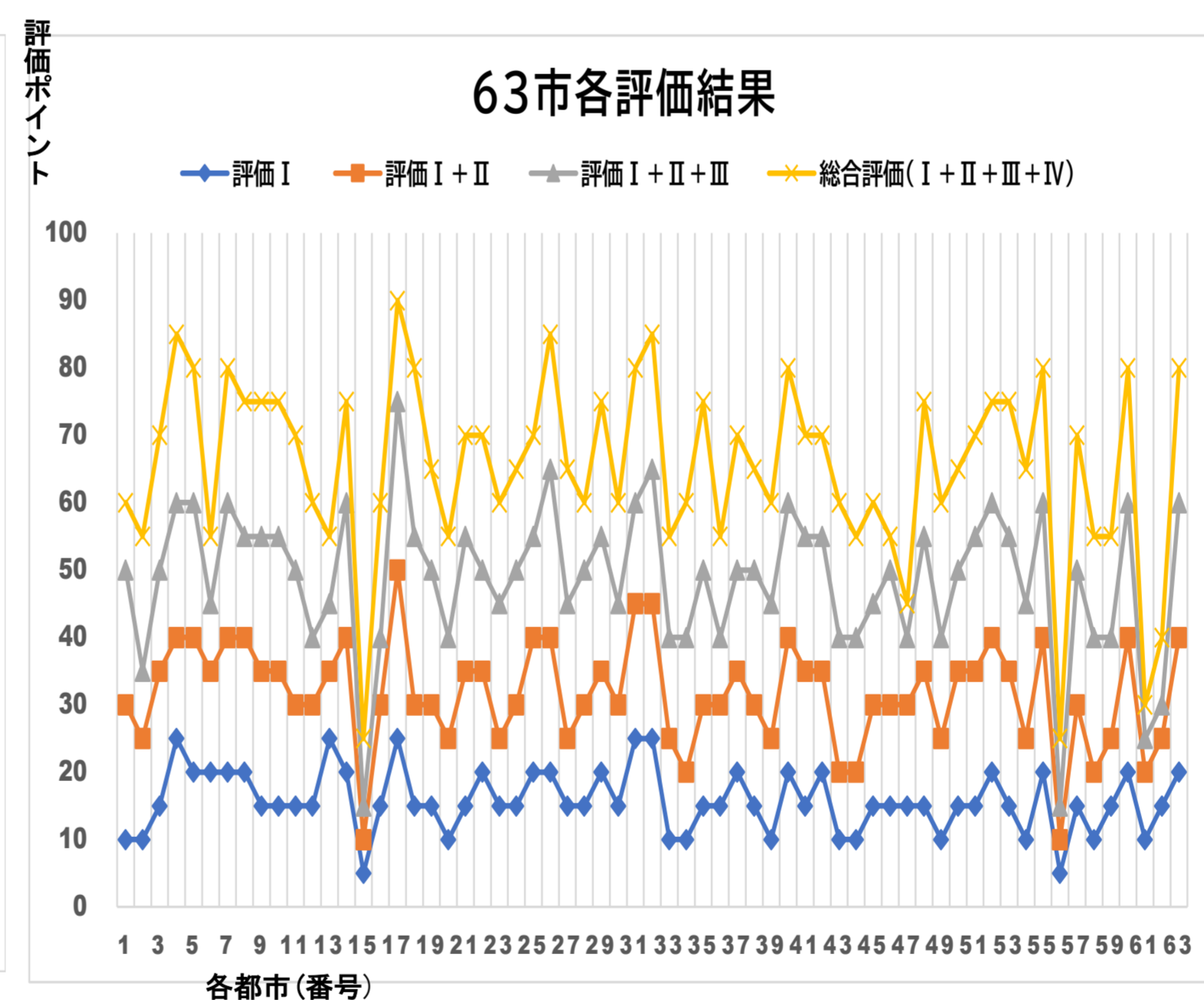
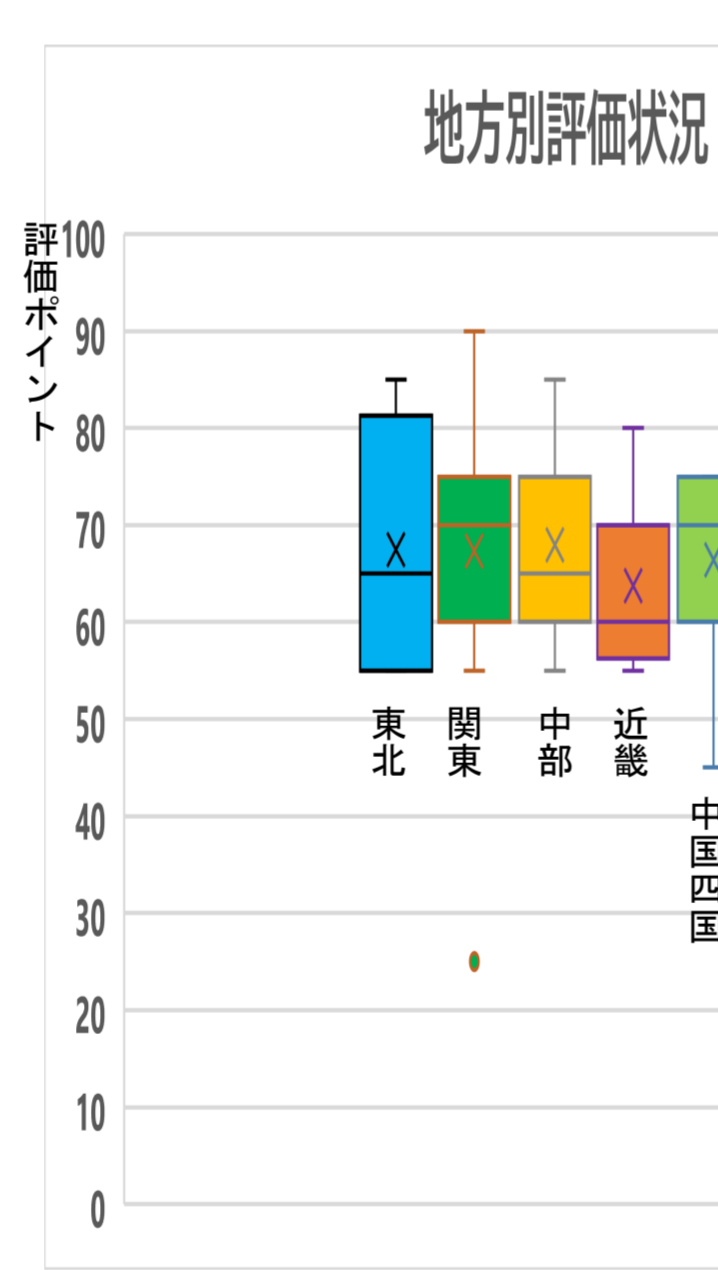
### 選定した63市(地方別)



## 3. 都市(63市)の公共交通関連情報の評価結果

### 評価ポイントの設定 (各評価25点満点)

- 評価Ⅰ: 交通全体が判る
- 評価Ⅱ: 目的の概観が判る
- 評価Ⅲ: 目的に到達しやすい
- 評価Ⅳ: 地図情報がある



## まとめ及び考察

### まとめ

4つのグループの中の都市には、人口規模や市域面積において様々あることが判ったが、前回同様に社会指標に基づき分析したところ、老年人口比率が高く、財政力指数の低い都市において、ウェブサイトにおける評価が低いことが判った。このことは、前年発表した公共交通マップの事情とも類似していると推察できる。このように都市の社会事情によりウェブサイト情報の評価において格差が生じていることは、今後において大きな課題となることが予見として認識できる。

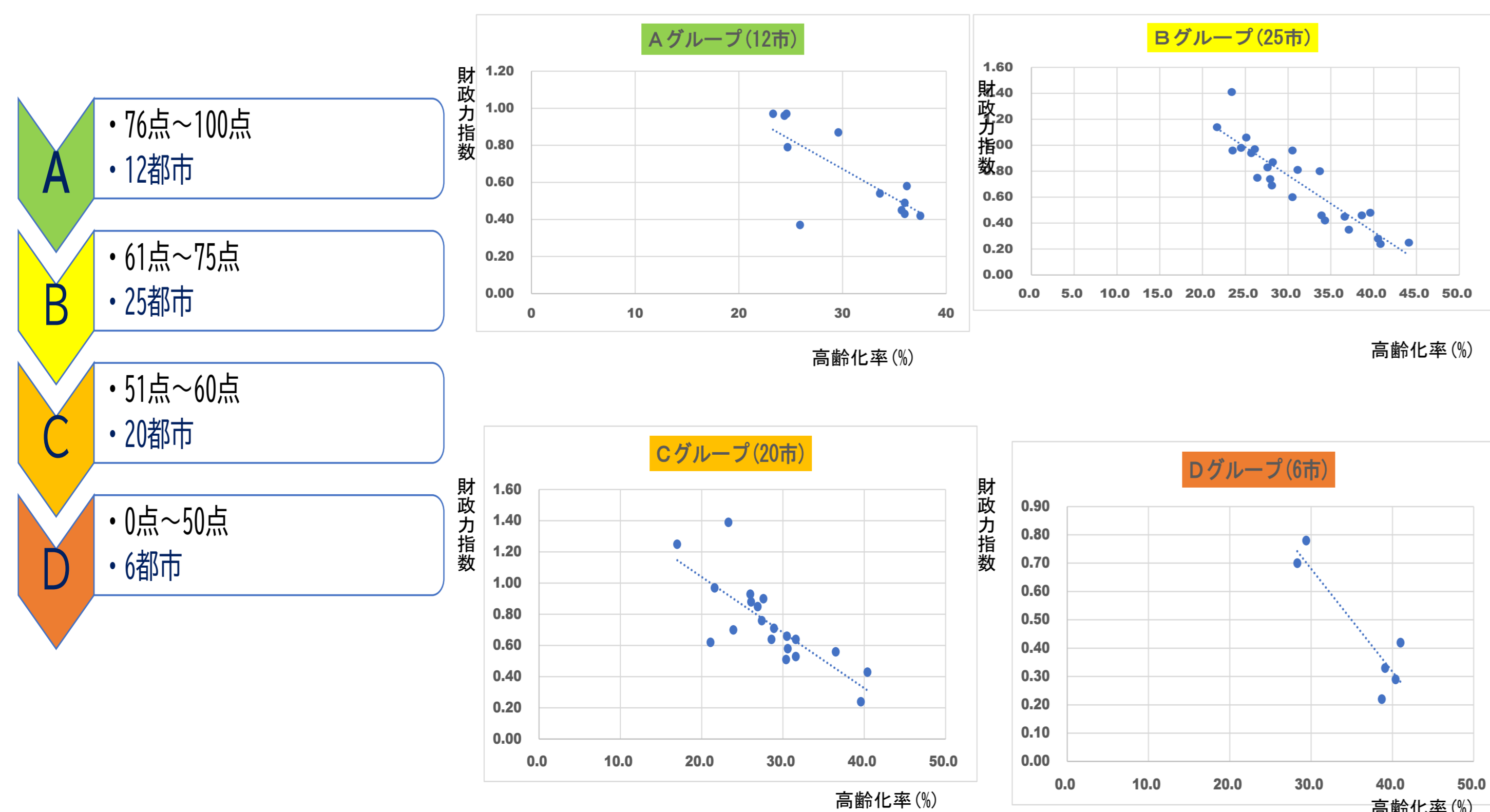
### 考察

- 都市が交通情報を発信するに当たっての適切なガイドラインが必要と痛感させられた。
- とりわけ交通情報に関して、基本的には今回の評価ポイントを意識してウェブサイトに掲載する情報を工夫すべきである。
- 2025年問題が擲擧され、AI導入推進がもてはやされるこの時期において、自治体のウェブサイトがもたらす意義を再考して、モビリティの重要な案内役になるべきであろう。

今後も本研究を続けていく。

## 4. 分析

### 評価順位グルーピングによる分析



### 各グループ分布状況

